

- 1 ねらい
  - ・家庭に欲しい照明器具のスケッチをかく。
- 2 準備
  - ・見本の照明器具
  - ・ワークシート(No,4)
- 3 展開

| 学 習 活 動  | 支援及び指導上の留意点  | 評 価   |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の目標を知る。</li> <li>・照明器具のどの部分を製作するかを知る。</li> <li>・機能を考える。</li> <li>・材料を考え，材料表に記入させる。</li> <li>・丈夫な構造を工夫する。</li> <li>・製作する上での問題点をワークシート(No,4)に書かせる。</li> <li>・本時のまとめをする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習目標は，「家庭に欲しい照明器具のスケッチをかく」ということを知らせる。</li> <li>・見本の照明器具を提示し，電球・ソケット・コード・スイッチ・電源プラグは学校で用意することを知らせ，それ以外の外装部分をできるだけ家庭にある廃品を利用して製作することを知らせる。</li> <li>・家のどんな場所に，どのような機能を持ったライトが欲しいか考えさせ，アイデアをワークシート(No,4)に図解のスケッチでかかせる。なお，自分が必要と考える作品でもよいが，自分以外の家族が喜んでくれる作品の製作という視点もあることに気づかせる。</li> <li>・材料については，強度や加工のしやすさなども考えに入れ，身の回りに廃品として入手しやすいものを考えさせる。また，家庭の廃品だけではなく，地域や学校から譲り受けた材料も利用してよいことを知らせ，廃品の有効活用を考えさせる。</li> <li>・丈夫で使いやすい構造になっているか検討させ，必要があれば改良させる。</li> <li>・材料準備，部品加工，作品製作における問題点があれば，ワークシート(No,4)にかかせる。</li> <li>・次時は，必要な材料を家庭の廃品などから探し出して持ってくることを知らせる。なお，材料が見つからない場合は，学校にある材料を代用するなどの変更も考えることを知らせる。また，等角図で構想図をかくので定規の用意をしてくることも伝える。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活を振り返り、家庭に欲しい照明器具のアイデアスケッチをワークシート(No,4)にかくことができる。(関・創)</li> <li>・アイデアスケッチをもとに、必要な材料や部品をワークシート(No,4)にかくことができる。(技・創)</li> <li>・製作上での問題点をワークシート(No,4)にかくことができる。(創)</li> </ul> |

